

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

(平成24年度事業)

事業の概要			
事業開始年度	平成18年度～		
総合計画	大項目	基本目標	01 安全で快適に暮らせるまちづくり
	中項目	基本施策	03 自然と共生まちづくり
	小項目	施策	03 高潮対策と海岸整備
事務事業名	02	海岸整備事業	
根拠法令・例規等			
問合先		担当課(室)	都市整備課
		職・氏名	管理係長・坂本基道
		電話	0869-64-1833
		このシート作成に要した時間	2.0 時間

事業の目的	
対象(誰・何に対して)	港湾・漁港をはじめとする海岸利用者
目的(何のために)	瀬戸内・海のネットワーク推進協議会が主催する諸活動により、瀬戸内海岸の市町村が連携し、海岸清掃やホームページ・広報誌による情報発信などを行い、よりよいまちづくりを目指す。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	ボランティアによる清掃活動で美化を保つ

事業の実績			
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	県への要望事務	海岸整備要望	
	海岸安全施設整備事業	安全施設の整備を行う	

事業費等		単位	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績
決算額	直接事業費	千円	0	0	0
	必要人員	人件	0.01人	0.03人	0.04人
	事業費計		106	273	378
財源	国	千円			
	県				
	市				
	その他(一般財源)		106	273	378
受益者負担比率	%	-	-	-	
結果指標名		単位	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績
結果指標	リフレッシュ瀬戸内参加数	説明			
	結果指標量		165	160	
	対前年比	%	-	97.0%	0.0%
	活動コスト	円	106,000	273,000	378,000
単位当たりコスト		642	1,706	#DIV/0!	

事業の成果		年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度目標値
ボランティア参加人数	成果指標名	目標値(A)	200	200	200	200
		実績値(B)	165	160		到達目標値
		達成率(B/A)	82.50%	80.00%	0.00%	200
成果指標設定の考え方・式や説明						
おかやま夢づくりプラン数値目標により、参加人数の目標が設定されている。						

事務事業の評価		該当する項目を から へ < 「コピー」して「貼り付け」してください >	Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	市が実施するよう法令で義務づけられている 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない 事業の内容が一部の受益者に偏っている 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている 現在の市を取り巻く環境から目的・意図する成果は妥当である 事業開始当初の目的から変化してきている 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い C
	市民ニーズ	単位当たりコストは前年度と比較して改善している 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい 受益者負担率は適正である 受益者負担率を見直す余地がある サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い C
	目的達成度	成果指標の設定は適切である 成果指標の到達目標値は達成できそうである 成果指標達成率は前年度と比較して向上している 成果指標達成率は80%未満となっている 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い C

進行年度(H25年度)の改革改善内容							
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明	この活動は、日生地域で定着していることから、引き続きリフレッシュ瀬戸内を実施し、海岸清掃を行う。						

総合評価	
協議会協賛の海岸清掃活動「リフレッシュ瀬戸内」は年1回開催しており、本土及び島しょ部を中心に今後も清掃活動について継続していく。	総合評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い い C

平成26年度の方向性・取組目標							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
取組目標	引き続き日生地域を対象に「リフレッシュ瀬戸内」を開催し、海岸清掃活動を実施する。						

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標に留意しな

Plan

Do

Check

Action